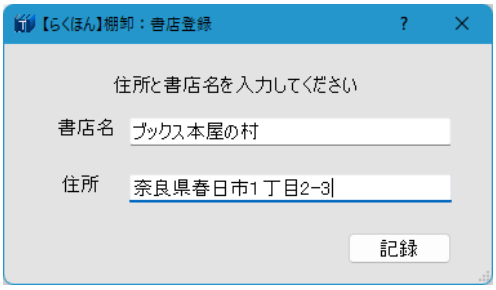
らくほん Next（Ver10.305 以降）であれば、らくほん Next 棚卸入力で棚卸できます

らく棚卸 Next の使い方

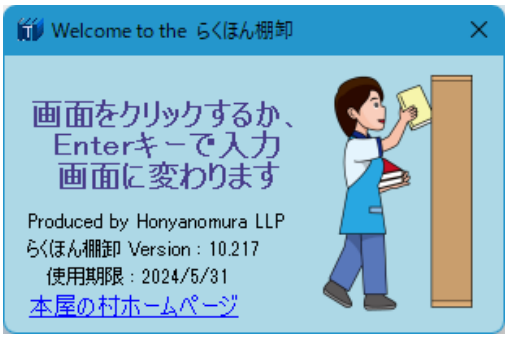
らくほん Next 等と連携して使用する場合は、らく棚卸 Next を起動する前に、らくかん Next の棚卸配置をおこなってください。参考：棚卸機能について、配置データについて

初めての起動

1. らく棚卸 Next を単独で使用している場合は、右図の書店名、住所の登録画面が表示されます。
   書店名と住所を入力し、記録ボタンを押します。

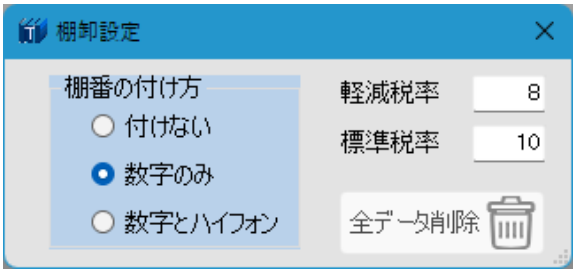


2. 次に Welcome 画面（右図）が表示されます。バージョンと使用期限が表示されます
   この画面は、いつも起動時に表示されます。
   画面をクリックすると入力画面に変わります。



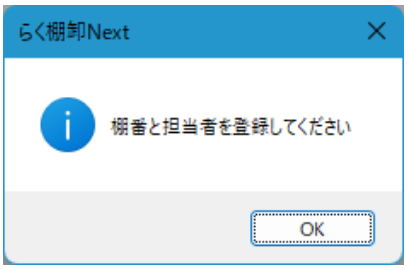
3. 最初に起動したときは、入力画面の前に設定画面（右図）が表示されます。
   - 棚番号の付け方
     - 付けない
     - 数字のみ
     - 数字とハイフォン

     いずれにチェック（数字のみか数字とハイフォンを推奨）参考：棚番について
     軽減税率、標準税率を確認して、右上の×印で閉じます



このあとも入力画面から設定画面を開くことはできますが、入力後は「棚番の付け方」を変更することはできません

4. 設定画面を閉じると、「棚番と担当者を登録してください」と続けて表示されます。「OK」を押して閉じます。

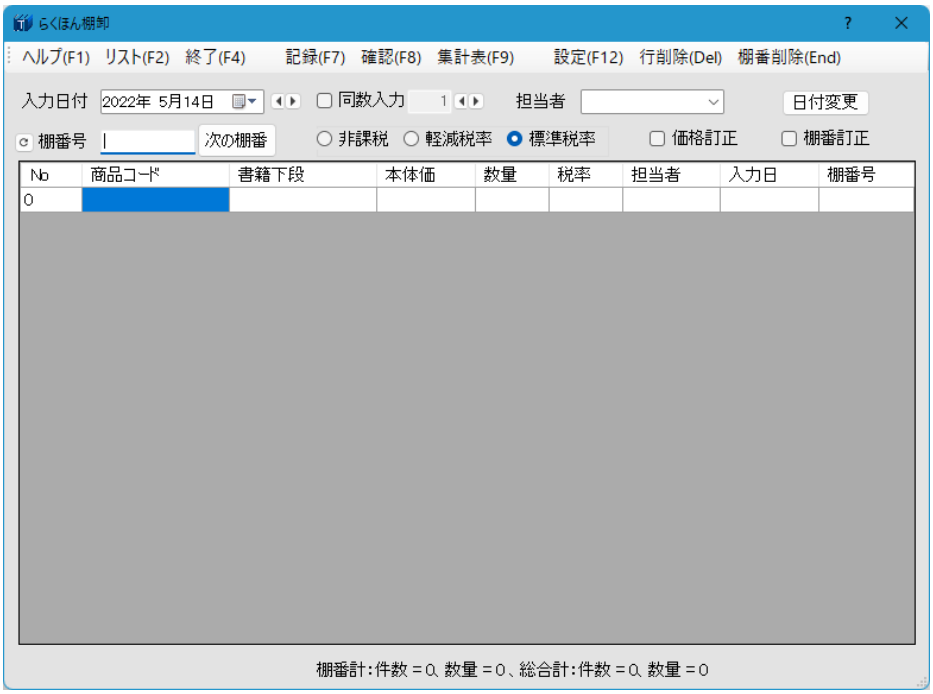


次のページ

5. 入力画面になります。

まず「棚番号」を入力します。3の設定画面の「棚番の付け方」で設定した形式で棚番を入力します

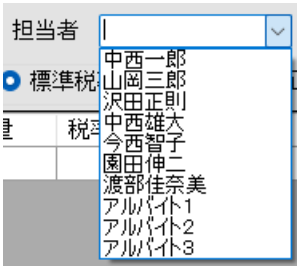
- 「付けない」に設定した場合は入力不要
- 棚番の入力：参考、棚番について



6. 次に担当者を入力します。

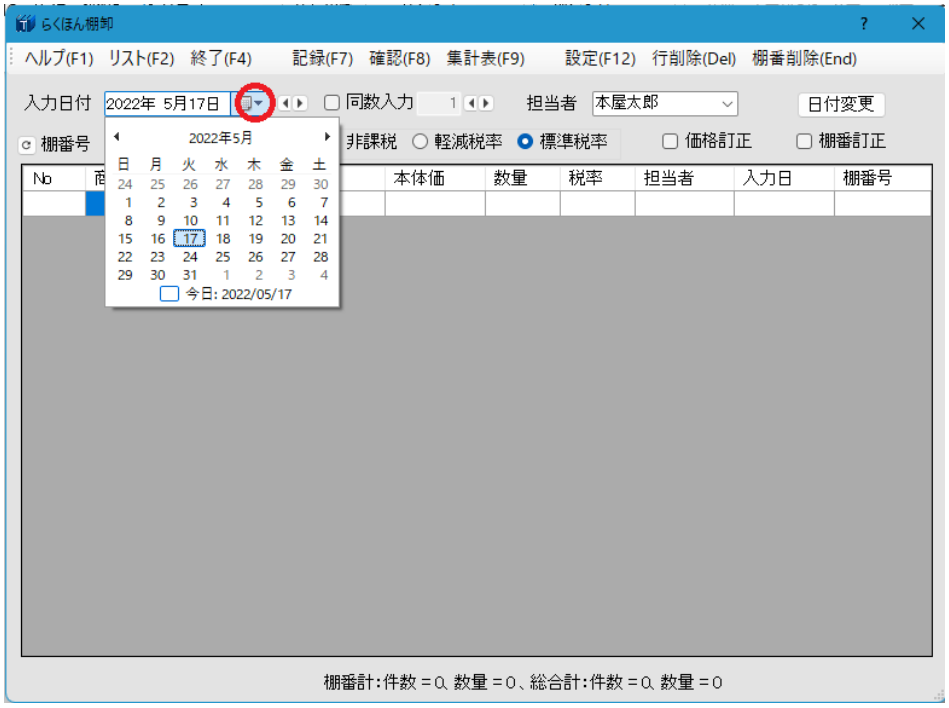
らくかんNextで棚卸配置をおこなったときは、右下図のように、担当者リストの中から、担当者を選択します。

単独使用の場合は、直接に入力者名を入力します。

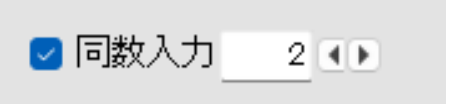


7. 入力日付を設定します。

変更する場合は、入力日付欄右側の▼をクリックすると、右図のようにカレンダーが表示されます。その中の日付をクリックすると設定できます。



8. 画面中央上部の「同数入力」にチェックすると、設定した数量を自動的に入力できます。右側の ◀▶ をクリックすると数量を加減できます。いちいち数量を入力する手間が省けます。



9.　棚卸入力を始めます。

入力可能商品（コード）

- 書籍（2 段バーコード）
- 書籍（ISBN 手打）
- 雑誌（バーコード）
- 雑誌コード手打
- JAN コード（8 桁、13 桁）

入力するコード等は右下表参照

らくかん Next の棚卸配置をおこなえば、らくほんで登録した JAN 商品、雑誌、書籍（教科書）の価格を取り込んで価格を入力せずに棚卸できます。

商品コードのない商品も、本体価格、数量を入力することで在庫金額を算出できます。

入力商品・手段	入　力　欄		
	商品コード	書籍下段	本体価
書籍バーコード	バーコード上段	バーコード下段	---
書籍手打	ISBN(10 桁、13 桁)	C コード(4 桁)	価格
雑誌バーコード	雑誌バーコード(13+5 桁)	---	---
	雑誌バーコード(13 桁)	---	価格手打
雑誌手打	雑誌コード(5 桁)	号数	価格
JAN 商品	JAN コード	---	価格手打

10. 棚番号を変える方法

- 数字のみ：「次の棚番」をマウスクリックで、一つ上の番号にかわります。
- 数字とハイフォン：「次の棚番」をマウス左クリックで、ハイフォン右側の数字が一つ上になります。
  「次の棚番」をマウス右クリックで、ハイフォン左側の数字が一つ上、右側は 1 になります。
- 直接「棚番号」に入力することもできます。

参考：棚番号について

11. 入力担当者を変える

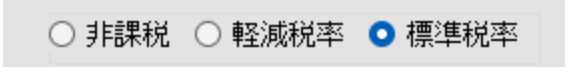
行入力する前に、担当者リストの中から選択するか、直接担当者名を入力します。

入力後に変更できません。

12. 消費税種別を変える

行入力をする前に、変更する種別をクリックします。

入力後は変更できません。

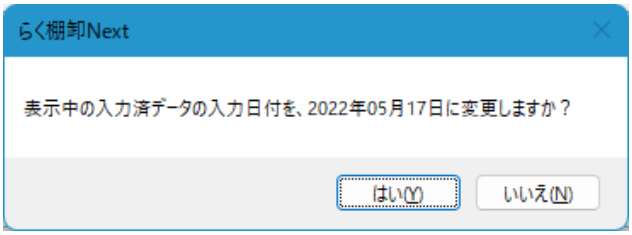


13. 入力後に価格、棚番を変える

画面右上の「価格訂正」「棚番訂正」にチェックしたあと、変更する行の値を直接に変更できます。

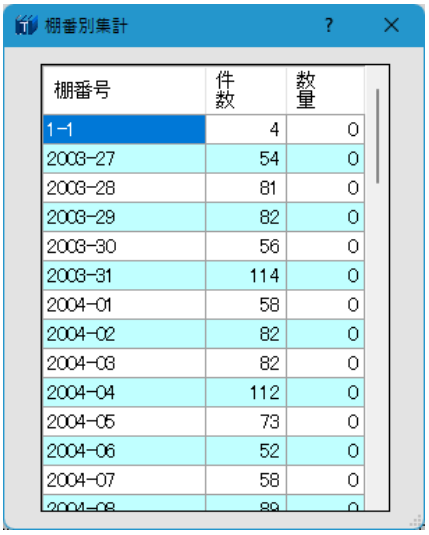
14. 入力後の入力日付を変える。

入力日付を変えたい日付に変えた後に「日付変更」ボタンを押すと右図が表示されます。「はい」を押すと表示中（同じ棚番号）の日付が設定した入力日付に変わります。



15. リスト

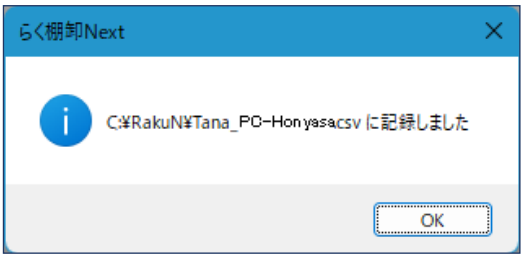
「リスト（F2）」を選ぶと右図のように入力中の棚番号別のリストが表示されます。その中の行をクリックすると、選択した棚番号の入力画面にかわります。



16. 記録

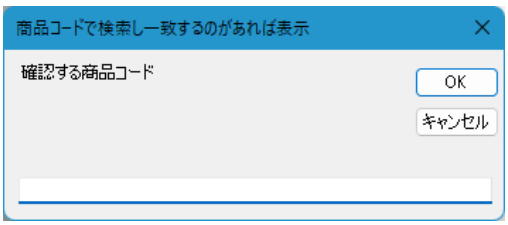
「記録（F7）」を選ぶと、右図のように表示され、棚卸データをファイルに記録します。

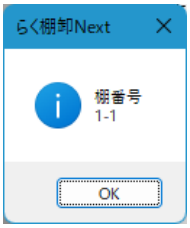
長時間続ける場合は、時々記録されることをお勧めします。



17. 確認

「確認（F8）」を選ぶと、「確認する商品コード」入力画面が表示され、商品コードを入力（バーコードリーダー可）すると、右端図のように結果（棚番号）が表示されます。





18. 集計表

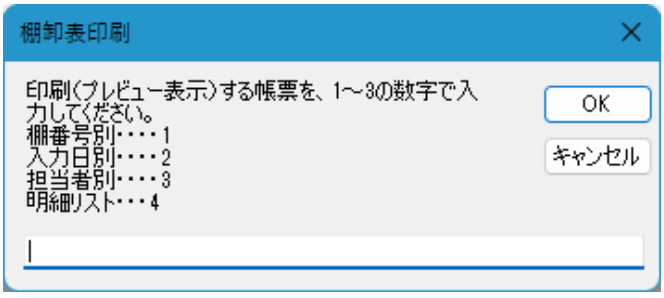
「集計表（F9）」を選ぶと、右図が表示されます

棚番号別・・・1

入力日別・・・2

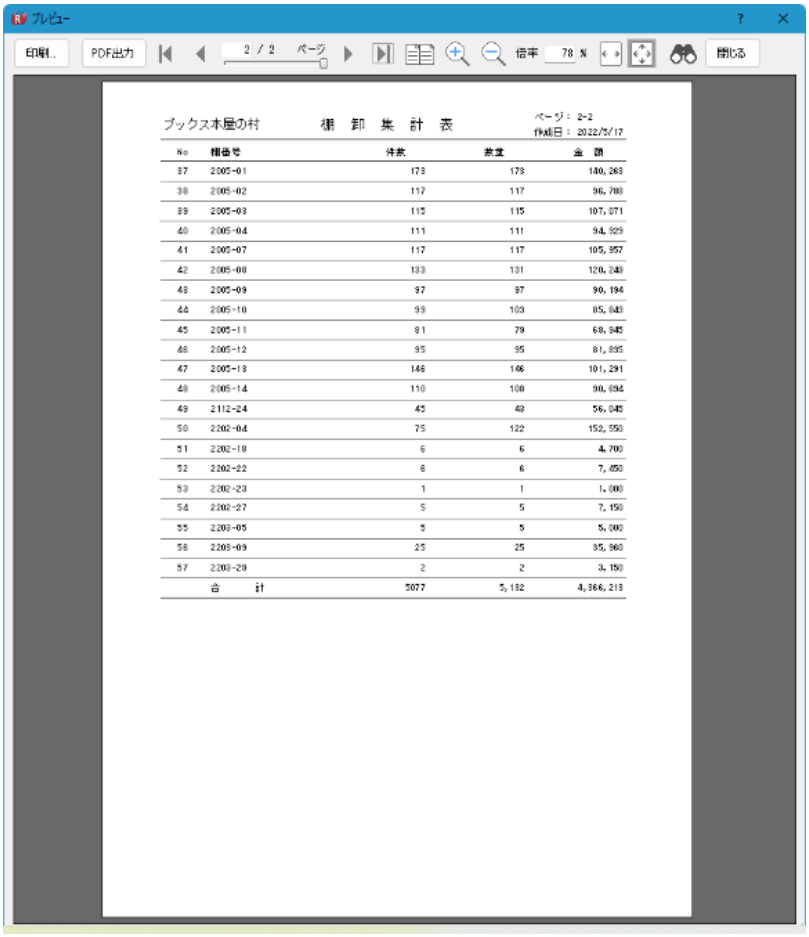
担当者別・・・3

明細リスト・・・4



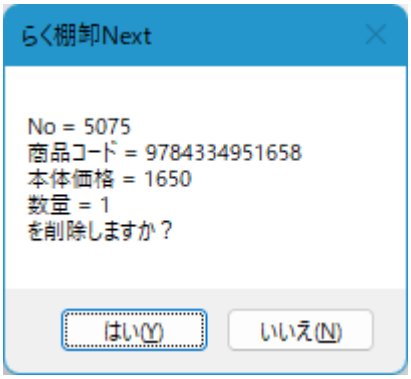
1～4 の数字を入力すると、それぞれの帳票がプレビュー表示から印刷できます。

次ページに棚番号別集計表



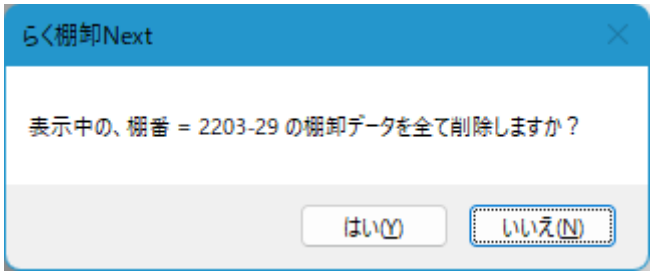
19. 行削除

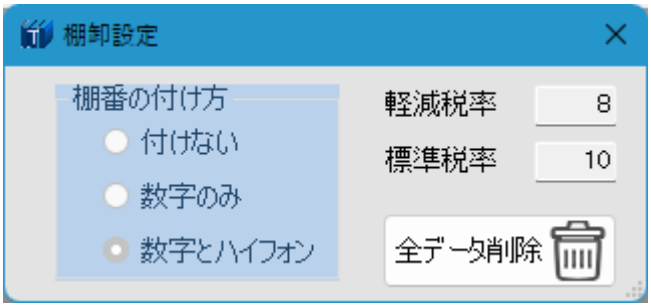
削除する行を選択後に「行削除（Del)」を選ぶと、右図の確認画面が表示され、「はい」を選ぶと削除できます。



20. 棚番削除

「棚番削除（End)」を選ぶと、右図の確認画面が表示され、「はい」を選ぶと削除できます。



21. 全削除

「設定（F12)」を選ぶと、右図の棚卸設定画面が表示されます。その中の「全データ削除」をクリックすると、表示される確認画面で「はい」を選ぶと、入力した棚卸データ全部を削除できます。